

日韓聖公会青年セミナー2006

～日韓聖公会の宣教課題と東アジアの平和～



2006年8月11日(金)～16日(水) 東京近郊

＜日本側参加者の事前研修会 5月4日(木・休)～6日(土) 名古屋＞

主催：日本聖公会青年委員会、大韓聖公会韓日協働プロジェクト委員会

主のみ名を賛美いたします。

このたび表記のプログラムを開催することになりましたのでご案内申し上げます

日本と韓国の聖公会の交流は、1984年にソウルで開催された第1回日韓聖公会セミナーの開催以降、日韓・韓日協働委員会の働きを中心に続けられ、2004年に20周年を迎えました。その一環として行われた日韓聖公会青年交流キャンプも1995年から10年間続き、両聖公会の青年達が出会い、共に祈り・学び・語り合い、交流を深めてまいりました。

日本聖公会では、管区の機構改革により「日韓協働委員会」が「正義と平和委員会・日韓協働プロジェクト」となり、青年の交流に関しては、青年委員会がその役割を担うことになりました。そこで、昨年11月に日本聖公会青年委員会委員が韓国を訪れ、韓日交流プロジェクト委員のメンバーと話し合う機会を持ちました。

話し合いを通じて、両委員会としては、今までの交流・相互理解に重きを置いたプログラムから、東アジアの平和を念頭に、両聖公会の宣教課題を分かち合い、担っていく青年を育成することに焦点を絞ったトレーニング・プログラムとして行うことで合意に至りました。両聖公会の青年交流の新たな10年の歩みを、これまでの「出会い」、「向き合う」関係から発展させ、主にある兄弟姉妹として「同じ方向」を向いて協働する関係へと発展させていきたいと考えています。

今年はその試みの第一歩として、日本側で「日韓聖公会青年セミナー」を企画しました。日本側参加者による5月の事前研修会では日韓の近代史・教会史、日本の宣教課題について学び、8月に向けての準備を行います。8月のセミナーでは、主題講演やフィールドトリップ、そして両聖公会の宣教の課題に関する青年相互の発表（日本側は、事前研修会以降に参加者が協力し合っ
て準備）を、プログラムの中心に据え、宣教の課題を分かち合う予定です。出会いと学びの大変よい機会になると思います。

ご参加をお待ちしています。

日本聖公会青年委員会

〔事前研修会（日本側参加者のみ）〕

会場：名古屋学生青年センター 名古屋市昭和区宮東町260

TEL 052-781-0165 <http://www.nskk.org/chubu/nyc/>



5/4 (木・休)

17:00 集合

18:00 開会礼拝

夕食

19:30 オリエンテーション 日韓聖公会青年セミナーに至る経緯

セッション1 日本聖公会の宣教課題をめぐって

21:00 就寝前の祈り、交流

5/5 (金)

8:00 朝の礼拝

朝食

9:30 セッション2 講義、ワークショップ

「日韓の近代史・教会史、韓国の分かち合いの家と日本の教会のあり方」



講師：香山洋人司祭

聖公会神学院卒。聖公会大学神学大学院（韓国）修士課程修了。

日本聖公会東京教区司祭。立教大学チャプレン。

編書に『聖公会神学、アジアからの再検討』（聖公会出版）。

12:00 昼食

13:30 セッション3 2の続き

16:00 セッション4 日本聖公会の宣教課題を共有するワークショップ

18:00 夕の礼拝

夕食

19:30 セッション5 4の続き

21:00 就寝前の祈り、交流

5/6 (土)

08:00 朝の礼拝

朝食

09:30 セッション6 8月のセミナーでの発表の分担

11:00 解散

〔日韓聖公会青年セミナー〕

■日 程：8・11（金）17:00～8・16（水）11:00

■会 場：東京近郊（現在ふさわしい場所を検討中）

■参加対象：日韓聖公会の青年信徒

*日本側約11名+韓国側同数、両管区のスタッフ、通訳を合わせて40名程度。

*日本側参加者は、原則として、事前研修会への参加が必要です。

*青年担当者を通して、各教区1名程度の参加となります。

■プログラムの詳細

事前研修会での話し合いをふまえて、研修会終了後に決定し、お知らせします。

■プログラムの概要

日韓聖公会の青年の視点によって、両聖公会の宣教課題を分かち合い、共に宣教の担い手として、それぞれで、また一緒に、何をしていったらいいのかについて考えます。

特に今回のプログラムでは、両聖公会の宣教課題についての発表と共有に十分な時間を取る予定です。

また、日韓の聖公会の青年たちを取り巻く社会や教会（神学）の状況とはどのようなものなのか、そして日韓の青年たちの取り組みが、アングリカン・コミュニオン（全聖公会）、世界にとってどのような意味を持つのかについて、主題講演を聞く予定です。

さらに日韓関係の歴史の問題に関連して、8月15日には、日本にとって“終戦記念日”の象徴である靖国神社や、逆に“光復節”としてこの日を祝う在日のコミュニティ（神奈川・川崎）などへのフィールドトリップも予定しています。

共に学び合い、祈り、一緒に6日間のプログラムを経験する中で、両聖公会の宣教課題を共有していきます。

■主題講演講師



西原 廉太 司祭

日本聖公会中部教区岡谷聖バルナバ教会管理牧師

立教大学文学部キリスト教学科助教授

聖公会神学院特任教員

ACC（全聖公会中央協議会）エキュメニカル関係常置委員会委員

WCC（世界教会協議会）中央委員会委員

▼申込方法：必ず各教区青年担当者を通じて、お申し込みください。

* 申し込みに際しては、次の必要事項を教区の青年担当者にお知らせください。

- (1) 名前 (2) 所属教会名 (3) 〒住所 (4) 電話番号/携帯電話
(5) メールアドレス (6) 生年月日 (7) 名古屋までの主要交通機関名

* 定員に限りがありますので、ご了承ください。

▼申込期限：2006年4月15日（土）

▼参加費：55,000円〔5月:15,000円+8月:40,000円、宿泊・食費込、交通費別〕

※ 参加費・宿泊費とも、管区・教区等からの補助が検討されています。参加を希望される方は、教区の青年担当者と、ご相談いただければ幸いです。

※ 参加費は、5月事前研修会の際に、一括して徴収いたしますが、分割納入をご希望の場合はご相談ください。

お申し込みは・・・

日本聖公会各教区青年担当者

沖縄教区	司祭 高良 孝太郎	kouta@s3.dion.ne.jp	098-850-3831 (小祿聖マタイ教会)
九州教区	早川 成	hayakawa-k-tenshi@youchien.to	0942-21-5443 (早川)
神戸教区	司祭 瀬山 会治	seyamaeiji@msn.com	088-875-6512 (高知聖パウロ教会)
大阪教区	司祭 任 大彬	daebin@js7.so-net.ne.jp	06-6771-4123 (大阪聖愛教会)
京都教区	司祭 小林 聡	feeldream@hotmail.co.jp	077-522-6144 (大津聖マリア教会)
中部教区	執事 下原 太介	office.chubu@nssk.org	058-262-1400 (岐阜聖パウロ教会)
横浜教区	司祭 島田 征吾	davideseigo@hotmail.com	0463-22-1124 (平塚聖マリヤ教会)
東京教区	中村 真希	maki-nakamura@jcom.home.ne.jp	03-3333-3241 (中村)
北関東教区	司祭 木村 直樹	nicholas@sirius.ocn.ne.jp	027-374-1697 (榛名聖公会)
東北教区	司祭 越山 哲也	stpeter19841221@ybb.ne.jp	0172-34-6247 (弘前昇天教会)
北海道教区	司祭 下澤 昌	kolbe@cocoa.ocn.ne.jp	0138-23-5584 (函館聖ヨハネ教会)

お問い合わせは・・・

日本聖公会全国青年ネットワーク事務局

488-0801 愛知県尾張旭市東大道町原田 68 愛知聖ルカセンター内

メール youth.po@nssk.org 電話：0561-53-8937 FAX：0561-52-7657

web <http://www.nssk.org/province/youth/>